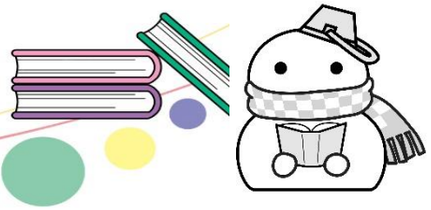
図書だより



八幡市立南山小学校　図書室　　令和７年冬号

年末にたくさん新しい本が届きました。図書室の新しく入った本のコーナーや、タブレットのアプリ「本をさがす」で調べてみてくださいね。

また、図書委員会では「図書室博士になろう」というイベントをします。賞品には、なんと南山小初の「ピッピ券」が登場します。自分のかりたい本を自分でピッピとバーコードリーダーを使ってかりることができる券です。参加方法と賞品については、右側にくわしく書いてあるので、しっかり読んで参加してくださいね。

今月のおすすめは…「自分らしく進もうと思える本」

「はじまりは一冊の本！」　あかね書房
濱野京子/作　・　森川泉/絵

友達には、やりたいことや好きなことがあるのに、何も夢中になれるものがない柊斗がある日「世界に一冊だけの本」と出合うことで、興味が広がっていきます。

「ぼくらしく、おどる」 Gakken
大前光市/著

2016年リオパラリンピック閉会式など、世界の舞台でも活躍しているダンサー、大前光市さんご本人の話です。

好きなことを目指すうちに、ダンスの世界へと魅了され、プロのダンサーになるべく努力を続けていましたが、交通事故に合い、足を切ることになってしまいました。それでもダンスがやりたくて、夢中で努力し続けます。「変化は、挑戦し、進化するきっかけ」だと話す大前さんに、とても勇気をもらえます。そしてどんなことも「自分次第で成長するチャンス」だと教えてくれます。

「猿橋勝子　女性科学者の先駆者」 汐文社
清水洋美/文　・　野見山響子/絵

ビキニ環礁の水爆実験で降った「死の灰」を分析し、核兵器実験の放射能汚染について危険を知らせてくれた猿橋勝子さんは、小さいころから「なぜ、どうして」と興味のあることを追及することが好きでした。女性の科学者がほとんどいない時代、その先駆けとなった勝子の一生を知ることができます。

あきらめずに努力し挑戦することは、時に苦しいことかもしれません。
それでも前を向き、歩み続けることの大切さを知ることができるお話です。

図書委員会のイベント
「図書室博士になろう」をします。

目的：図書室についてきょうみを持ち、楽しく利用してもらいたい。

日時：１月27日（月）～2月18日（火）　中間休みと昼休み（先着30名）

場所：図書室前ろう下

ルール：一人一回。

図書室で解答用紙とえんぴつを受け取り、ろう下にはってあるクイズにちょう戦してください。全部の答えを書いたら、「アンサーBOX」に入れましょう。賞品は、イベントが終わってから、図書委員がクラスに届けに行きます。

賞品：10問以上正解…ピッピ券と4月から使えるプラス１さつ券
１～９問正解…4月から使えるプラス１さつ券

（6年生は、3月まで使えるプラス１さつ券かしおりのどちらかを選んでください。）

☆ 自由参加です。やりたい人だけ来てください。

☆ 人数が多いときはお断りすることがあります。